



# ペンテコステ

2023年10月1日

(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

〒891-0113

鹿児島市東谷山2-33-13

TEL・099-268-2084

FAX・099-284-5738

E-Mail: [taniyama-cc@lagoonne.jp](mailto:taniyama-cc@lagoonne.jp) URL: <https://catholic-cc.jp>

発行人: 盛 克志神父 編集委員: 上原敏子、上釜照美、徳永珠美

## 2つのW. T. C.

## 主任司祭 ライモンド 盛 克志



22年前、私は米国中西部のシカゴにあるイエズス会経営のロヨラ大学大学院で心理学の勉強をしていた。午後の授業に出るために学生センターを通過して教室に行く途中、日頃置いていないテレビに、多くの学生が見入っていた。今日は特別に映画の上映会なのだろうかと思い、歩きながらそれとなく、画面を見てみると何か飛行機が大きなビルにぶつかっているような画像で一つの映画のシーンかなあと思いながら足早に教室に向かった。授業が始まると直ぐに、先生はニューヨークで飛行機事故があったらしいと話しをしてくれ、教室の皆はそうかと思いつつも普段どおり授業が続いた。

当日の全ての授業が終わり、修道院に戻り夕食のあと、共同室でテレビを見ていると、一人の修道士が事の次第を話して下さった。これまでにない大きな驚きとショックを受けた。それが忘れ得ぬ2001年9月11日であった。その日は私の誕生日の翌日のことであった。その当時シカゴにはアメリカで最も高い超高層ビル、シアーズ・タワー(2009年にウィリス・タワーと改名)があり、次はこのタワーがターゲットにされる可能性が高いので修道院から出てはいけなと言われて、ますます緊迫感を募らせた時であった。



9.11 アメリカ同時多発テロ事件

私の通っていた学校の一つのキャンパス名もW.T.C.(Water Tower Campus)。あのニューヨークの世界貿易センターもW.T.C.(World Trade Center)。この2つのW.T.C.は今でも忘れることのできないアメリカでの強烈な記憶が込められたイニシャルである。あれから22年、世界はどう変わっただろうか?と自問しながら 平和の大切さを思っているこの頃である。今もウクライナの惨事は続いている。

今は聖人となったヨハネ・パウロ2世教皇は、あの出来事の翌日9月12日に、一般謁見の席で「憎しみと暴力の悪循環が行き直らないように祈ろう」と呼びかけた。「循環」、英語ではspiral(スパイラル)と訳されているが、教皇はスパイラル 螺旋(らせん)のようにならないように祈ろう、と呼びかけていた。その思いは今でも変わらないだろう。今こそ、中世のアッシジの聖フランチェスコの、「平和を求める祈り」を皆と唱えたいものです。

(日本でもイスラム過激派アルカイダのテロ事件、テレビ放送されていましたから、はっきり覚えています。ネットで検索してみたら世界貿易センターは、20年以上経った今でも建設中とあります。神父様が、米国のロヨラ大学大学院で学んでおられたとはびっくり。良くご無事でいらっしゃいましたね。(編集委員)

# 今月の聖人から

## 10月4日 アッシジの聖フランチェスコ

記念日 (1181年-1226年)



フランチェスコは、イタリア、アッシジの裕福な織物商の家に生まれた。19歳の時軍人となったが、キリストの声に従って貧しい生活をする決心をし、粗末な服を着てローマへ巡礼に出かけた。ローマでは一人の癩病患者に出会い、金を与えたうえ、その手に接吻をした。これは当時全く例外な行為であった。アッシジに戻ったフランチェスコは、壊れた聖堂で祈っていたとき、十字架から声が聞こえた。教会を建て直すようにとのキリストの声を聞き、すぐに聖堂の再建を始めた。

中央出版社・聖者カレンダーより(著者ジェームズ・ベントリー)

## 10月16日 レデンプトール会聖人 修道院の鑑 聖ジェラルド・マイエラ

記念日 (1725年~1755年)



死にいたるまで、しかも十字架上の死にいたるまで、御父に従われたキリスト。聖ジェラルドの生涯もこれと同じく、天の父への完全な従順に貫かれています。幼いころから病弱だった彼は、早くから召命を確信していながらも入会を長い間 拒まれ、やっと念願がかなったのは1749年、23歳のときでした。3年後に終生 誓願を立て、修道士としての勤めを果たしながら、29歳で亡くなるまで貧しい人や病人に献身的に奉仕し続け、多くの回心をうながしています。またあるとき難産に苦しむ女性を助けたことから、後にはお産の守護聖人と呼ばれるようになりました。「ご聖体は見えないキリストですが、病人や貧しい人は見えるキリストです」といつも口にしてきた通り、彼らの中に救い主を見だし、自分自身もそのようになりたいと熱望して、残された生涯を捧げつくした聖ジェラルド。キリストがそうであったように、その神への限りない信頼と完璧な委託は、修道者の鏡として称えられています。1793年に列福、1904年に聖人の位に上げられました。(レデンプトール会ホームページ)

## 「主の祈りを忘れたことはないよ」

シスター安藤 克子



ある時、久しぶりに<sup>まさる</sup>勝くんに会いました。何時ものようにとっとと話す中で「ホームにいた時、克子先生に祈りを教えてもらった中で“主の祈り”を忘れたことはないよ」とポツンと伝えてくれた声音や表情は私の心に焼き付いています。

私は、1969年4月に修道会入会前の4年間程をM市のカトリックご夫妻のあついお心によって数年前に設立された児童施設 M 学園に住み込み保母として子どもたちと寝食を共に過ごさせていただきました。

勝くんは、その学園から社会に巣立っていった一人でした。鹿児島や福岡等で車の整備工場や土木建築現場等での重労働と共に対人関係で心身共に疲れ果てて、ある日やっとの思いで、唐湊のレデンプトール女子修道院へたどり着いたのです。シスターたちの暖かい受け入れにやっど、心からホツとした表情を取り戻した様子でした。その後、自らカトリック教会に通い、鴨池教会で洗礼のお恵みを受けました。

一つの難病を背負った勝くんは「麦の芽福祉会」に寛大に受け入れていただき、麦の芽ファミリーの関わりと共に、吉野教会の共同体に、主日のミサ参加への送迎等を快く奉仕して下さるという勝くんにとっては、恵みの日々だったのではないかと思います。(続く)

## 4年ぶりの「マリア・ポリ」



2023年9月16日~9月18日

長崎の日吉自然の家で4年ぶりにマリア・ポリが開催されました。

昨年は、当谷山教会で一日マリア・ポリが行われましたが、今年は自然の森に囲まれた地で、日本の各地からまた、韓国やブラジル、メキシコ、カメルーン等々、国際色豊かな百人余りの人々が集い、祈りと愛の実践、分かち合いが行われました。鹿児島からは、6名程参加しましたが、交流の中で癒され、高齢の方も元気に帰途につくことができました。神に感謝！ 直 泰江

## 十主の平安

谷山教会共同体の皆様、お疲れ様です。次第に気候も朝晩は涼しくなってきました。如何お過ごしでしょうか。

十月と云えば、「神無月」とも言われます。一般的に出雲に全国の神様が集まり、地方の神様がいなくなるからとか、逆に「神無月」を古くは「かむなづき」と呼んでいて「な」が「無」という漢字を当てたとも云われ、神様の月とも言われるそうです。しかし、私たち共同体にとっては「ロザリオの月」です。「二人三人集まるところに、そこに私はいる」(マタイ18章20節)という御言葉があります。神様が居ない所でも、私たちが二人三人と集まってロザリオを唱えるとき、そこに「主」は居られるのです。

共に集い心を合わせて感謝と賛美と願いを捧げる私たちの存在によって、神様が居ない神無月であったとしても、「神在月」にしたいものです。

ヤコブ・福崎英雄神父



## 平和のための祈りの行進



9月3日(日)15:00より



山郡は、は姿る後  
司教名譽

ロシアによるウクライナ侵攻当初からすると参加者の人数は減っていますが、今も平和のための祈りの行進は続いています。



散りぬべき 時知りてこそ 世の中の 花も花なれ 人も人なれ

(細川ガラシャ辞世の句)



## 丹後の教会訪問記 (7)

谷山教会 9班 岩崎正幸

京都暁星高校から戻り、ジラル神父様との約束の時間11時を待ちます。その間、宮津聖堂前には、スケッチをする高校生グループが。奈良県の高校で、夏休みを利用した美術部のスケッチ旅行とのこと。いくつかのグループに分かれて、自分たちは聖堂のスケッチを選んだ、と話してくれました。約束していたジラル神父様の案内、運転による巡礼をはじめます。案内とはいえ私がリクエストした場所なのですが。昨日のうちにこころよく引き受けてくださったので助かりました。ひとつは徒歩では訪ねることのできなかつた加悦聖堂です。ここは大松神父様の出身教会なのでぜひ目にしたかった。京都丹後鉄道からはだいたい離れ、内陸に入ります。現在はいくつかの町と合併して、与謝野町という町になっています。町の中心に入ると大きな古民家が軒を連ね、かつて栄えた町ということがわかります。中学校の近くに加悦聖堂はありました。昨日徒歩で巡礼した聖堂とは一回り大きさが違います。主任一人だけではつとまらないといったらいいのでしょうか。今は誰も常駐していないのですが。中に入る前に、広い前庭を歩きます。端にルルド。そして、ルルドの前の台に、火のついたろうそくが。ミサは週に一回しかないのでなぞと思いジラル神父様に尋ねると、熱心な信者さんが毎日ここで祈りをしていくのだという。私もルルドのマリアさまにお祈りをしたあと、鍵を開けていただき、聖堂内に入ります。この巡礼で初めてのご聖体訪問。立派な祭壇が目に入ります。そしてたくさんの方の信者席。おそらく丹後教会にある6つの聖堂の中で一番大きいのではないかと思います。かつてはここがいっぱいになるほど信者さんがいたのだろうなと思うと、なんだか胸が熱くなってきます。2階にも上がらせていただきます。2階から見ると祭壇も素晴らしい。きっとかつては聖歌隊の方々がここからミサに与っていたのだろうな。今は2階はあまり使われていないのだけれど。加悦聖堂は聖アルフォンソにささげられた教会。祭壇の右には小さいけれど聖アルフォンソのご像が。そして、聖堂出口には肖像画と略歴が掲げられています。この教会の皆さんは、ミサのたびにこの肖像と略歴を目にするのでしょから、きっと聖アルフォンソをよく覚え、身近な存在になっているに違いありません。聖堂をあとにして、昼食に誘われます。教会の裏にある福祉施設が経営しているという喫茶店です。神父様がよく利用されるとのこと。誘われるまま、ついていきましたが、残念ながら休業でした。やむを得ず近くのショッピングセンターへ。このあたりが現在の加悦町の中心なのでしょう。ここで昼食をいただき、次の巡礼地へ。次もまたおよそ徒歩では行けない、細川ガラシャ隠棲地です。



(加悦聖堂、2階から祭壇を見る)

令和5年(2023年)谷山教会10月の予定と祝日表(10月01日～10月31日)

日 時		典礼と行事		朗読奉仕	掃除当番	班会
1日	日	記念日 6:30&9:00	聖テレジア(幼いイエスの)おとめ教会博士 年間第26主日	は 今 月 の 行 事 当 番 班	⑧・⑨	
2日	月	記念日 6:30	守護の天使 朝ミサ			
3日	火	6:30	朝ミサ			
4日	水	記念日 19:00	聖フランシスコ(アシジ)修道者 召命ミサ			
5日	木	6:30	フランシス・ザビエル・セーロス福者(レデントール会)記念日 朝ミサ			
6日	金	6:30	初金ミサ 10月より時間が変更になります。			
7日	土	記念日 19:00	ロザリオの聖母 年間第27主日のミサ/聖母の土曜日		⑩	教会
8日	日	6:30&9:00	年間第27主日	⑩		
9日	月	6:30	朝ミサ  スポーツの日			
10日	火	6:30	朝ミサ			
11日	水	19:00	召命ミサ			
12日	木	6:30	朝ミサ			
13日	金	6:30	朝ミサ			
14日	土	19:00	年間第28主日のミサ/聖母の土曜日		①	教会
15日	日	記念日 19:00	聖テレジア(イエスの)おとめ教会博士 年間第28主日 *コミチウム 13:30～ *役員会 15:00～	①		
16日	月	6:30	聖ジェラルド・マイエラ修道者(レデンプトール会)記念日 朝ミサ			
17日	火	記念日 6:30	聖イグナチオ(アンチオケ)司教殉教者 朝ミサ			
18日	水	祝日 19:00	聖ルカ福音記者 召命ミサ			
19日	木	6:30	朝ミサ			
20日	金	6:30	朝ミサ			
21日	土	19:00	年間第29主日のミサ/聖母の土曜日 *司牧評議会の設営2,3班		②・③	教会
22日	日	6:30&9:00	年間第29主日 *世界宣教の日(献金) *司牧評議会9:00ミサ後	②・③		
23日	月	6:30	朝ミサ 10月はロザリオの月			
24日	火	6:30	朝ミサ			
25日	水	19:00	召命ミサ 			
26日	木	6:30	朝ミサ			
27日	金	6:30	朝ミサ			
28日	土	祝日 19:00	聖シモン 聖ユダ使徒 年間第30主日のミサ/聖母の土曜日		④	教会
29日	日	6:30&9:00	年間第30主日	④		
30日	月	6:30	朝ミサ			
31日	火	6:30	朝ミサ			

\*10月はロザリオの月です。毎週日曜日9時ミサの開始時間40分前からロザリオの祈りを唱えます。  
世界の平和の為、ウクライナの人々の為、貧しい人々、虐げられた人々の為にマリア様の取次を願って、お祈りを捧げましょう。日曜日はロザリオを持って、早めにお越しください。宜しく願い致します。 レジオ・マリエ

ロザリオの祈り	毎週火曜日 10:00～	3, 10, 17, 24, 31日
レジオ・マリエ	毎週水曜日 13:30～15:00	4, 11, 18, 25日
聖書と教理 - II	毎週金曜日 10:00～12:00	6, 13, 20, 27日